

北朝鮮の金正恩氏による本年年初以来度重なる弾道ミサイル等の日本海への発射に抗議する決議

金正恩氏が北朝鮮の最高指導者となって以降、弾道ミサイル等の開発が加速度的に実行されている。特に本年1月には7回も発射され、また、ミサイルの種類や性能、発射方法、軌道等多岐にわたっており、我が国をはじめ世界に対して軍事的挑発のレベルを高めている。

弾道ミサイルと核弾頭は関係が深く、弾道ミサイルに搭載する核弾頭の小型化にも一定の成果を収めていると思料される。さらに、最近では、核実験や大陸間弾道弾(長距離弾道ミサイル)発射の凍結破棄を示唆する発言もしている。

よって、本市議会は、国連を含む国際社会の要求に一切耳を傾けず、このような一連の、特に本年1月に7回もの弾道ミサイル等を日本海に向け発射している北朝鮮の金正恩氏に対し、これらを即刻中止するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月23日

習 志 野 市 議 会